|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日本溶射学会　原稿表紙 | 原稿送付日 | 2021年4月28日 |
| 原稿の種類 | [x] 研究論文，[ ] レビュー論文，[ ] 技術論文，[ ] 速報論文，[ ] 寄書[ ] 総説，[ ] 展望，[ ] 講座・解説，[ ] 技術速報，[ ] 技術・製品紹介[ ] 会報記事（溶射の広場，夢を語ろう，研究室紹介，〔　　　　　　　　　　　　〕）[ ] その他（　　　　　　　　　　　　） |
| 表題 | 和文 | ○○○○○○○○○○○○○○○の開発 |
| 英文 | Development of ……………………………………… |
| 脚注への印刷文 | 日本溶射学会第91回（2010年度春季）全国講演大会（2010年7月6日）にて発表 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 責任著者(Corresponding author)の氏名，E-mail | 会員資格 | 所属先名称，同所在地 |
| 氏 名 | 溶射 太郎 | 正 | 所属先 | 大気プラズマ大学 |
| 英 字 | Taro YOSHA | 英文名 | Taiki-Plasma University. |
| E-mail | xyz@zyxzyx.ac.jp | 所在地 | 〒135-8584　東京都江東区豊洲x-y-z |
| 英文名 | x-y-x Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-8584, Japan |

|  |  |
| --- | --- |
| 投稿原稿の枚数 | 本文12枚，　　表3枚，　　図8枚 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事務局への連絡事項 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 入手希望の出版物※ | [ ]  PDF モノクロ（20,000円） | [ ]  PDF カラー（30,000円） |
| [ ]  別刷り 冊子モノクロ（部数　　部） | [ ]  別刷り冊子カラ―（　　部）+実費 |
| 別刷り料金は投稿規定（表3）をご確認下さい |

※掲載決定までにご入力下さい。

以下の太枠内は，本会事務局で記入します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 原稿受付日 | 年　　月　　日 | 原稿受付番号 |  |
| 授受経過記録 |  |
| その他 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 著者全員の氏名※，E-mail（責任著者に☑を入れて下さい。） | 会員資格 | 所属先名称，同所在地 |
| [x]  | 溶射 太郎 | 正 | 所属先 | 大気プラズマ大学 |
| 英 字 | Taro YOSHA | 英文名 | Taiki-Plasma University. |
| E-mail | xyz@zyxzyx.ac.jp | 所在地 | 〒135-8584　東京都江東区豊洲x-y-z |
| 英文名 | x-y-x Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-8584, Japan |
| [ ]  | 皮膜 花子 | 法人 | 所属先 | 株式会社サーメット |
| 英 字 | Hanako HIMAKU | 英文名 | Cermet Co., Ltd. |
| E-mail | ijk@cbacba.com | 所在地 | 〒305-8564　茨城県つくば市並木i-j-k |
| 英文名 | i-j-k Namiki, Tsukuba, Ibaraki 305-8564, Japan |
| [ ]  | 金属 粒子 | 学生 | 所属先 | 大気プラズマ大学 |
| 英 字 | Ryushi KIZOKU | 英文名 | Taiki-Plasma University. |
| E-mail | lmn@zyxzyx.ac.jp | 所在地 | 〒135-8584　東京都江東区豊洲x-y-z |
| 英文名 | x-y-z Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-8584, Japan |
| [ ]  | 大阪 永和 | 正 | 所属先 | 溶射工業大学 |
| 英 字 | Eiwa OSAKA | 英文名 | Yosha Institute of Technology University. |
| E-mail | uvw@kjikji.ac.jp | 所在地 | 〒577-0809　大阪府東大阪市永和u-v-w |
| 英文名 | u-v-w Eiwa, Higashiosaka, Osaka 577-0809, Japan |
| [ ]  |  |  | 所属先 |  |
| 英 字 |  | 英文名 |  |
| E-mail |  | 所在地 |  |
| 英文名 |  |
| [ ]  |  |  | 所属先 |  |
| 英 字 |  | 英文名 |  |
| E-mail |  | 所在地 |  |
| 英文名 |  |
| [ ]  |  |  | 所属先 |  |
| 英 字 |  | 英文名 |  |
| E-mail |  | 所在地 |  |
| 英文名 |  |
| [ ]  |  |  | 所属先 |  |
| 英 字 |  | 英文名 |  |
| E-mail |  | 所在地 |  |
| 英文名 |  |
| [ ]  |  |  | 所属先 |  |
| 英 字 |  | 英文名 |  |
| E-mail |  | 所在地 |  |
| 英文名 |  |

※第一著者から最終著者まで，全員の情報を順にご入力下さい。

**Abstract (< 200 words)**

………………………………………………………………………………………………………………………………………………………

（投稿区分；研究論文，レビュー論文，技術論文，速報論文では必ず英文概要を付けて下さい．それ以外の区分では英文概要の有無は著者の判断によりますが，英文概要を付けることを推奨しております）

**Keywords (5-10 words)**

 supersonic nozzle, laser ablation, laser energy density, solid oxide fuel cell, fracture toughness（論文の内容を表す重要な名詞（英語）を5〜10語）

論文原稿作成のための資料

＜1＞投稿規定

http://www.jtss.or.jp/journal/Kitei\_2014September.pdf

＜2＞執筆要綱　http://www.jtss.or.jp/journal/2.yoko\_.pdf

＜3＞著作権規定　http://www.jtss.or.jp/journal/3.tyosaku.pdf

**1．緒言**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○1)．

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○2-4)．

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○1,5-7)．

**2．実験方法**

2.1　××××××

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

$y=\frac{a}{x}+b$ (Eq. 1)

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○をFig. 1に示す．

Fig. 1

Figure 2は，○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

Fig. 2

2.2　△△△△△△

Table 1

Table 1は，○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○.

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

**3．実験結果および考察**

3.1　××××××

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

3.2　△△△△△△

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

**4．結論**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

**謝　辞**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○．

**文献**

1. 伊藤普，中村良三：超合金溶射皮膜への銅合金の溶浸，溶射，**21**，3（1984），836-840．
2. L. Mayer: Curie-point Writing on Magnetic Films, J.Appl. Phys, **29**, 1(1958), 10-15.
3. L. Mayer: Curie-point Writing on Magnetic Films, J.Appl. Phys, **99**, 1(2021), 3456789.
4. R. W .Smith, M.Barsoum and E. Lugscheider: Thermal spray formed FeSi2, Proc. of Therml Spray 1996, Essen (1996)，18-21.
5. 蓮井淳：溶射工学，養賢堂(1969)，75．
6. W. Prager and P. Hodge: Theory of Plasticity, J. Wiley，N.Y(1959)，101.
7. 溶射太郎，表面次郎：電気式溶射装置，特公平12-889345(1999).
8. R.D.Rivers: Method of injection molding powder metalparts, US Patent No. 4113480(1978).
9. JIS K7086:1993：炭素繊維強化プラスチックの層間破壊じん(靱)性試験方法（1993）．
10. ISO 15024:2001: Fibre-reinforced plastic composites -Determination of mode I interlaminar fracture toughness, GIC, for unidirectionally reinforced materials (2001).

**Table**

Table 1 Conditions of thermal spraying and fusing by

(a) C3H6-HVOF and (b) H2-HVOF.

|  |
| --- |
| (a) Hardware: Sulzer Metco, DJ2700Gas flow, L/min [normal] |
| C3H6 | O2 | Air |
| 77 | 127-253 | 375-463 |

|  |
| --- |
| (b) Hardware: Sulzer Metco, DJ2600Gas flow, L/min [normal] |
| H2 | O2 | Air |
| 717 | 147 | 438 |

**Figure captions**

Fig. 1 Schematic diagram of the experimental apparatus.

Fig. 2 Relationship between the relative XXX and YYY.

Fig. 3 Cross-sectional SEM images of the XXX film on the YYY substrate: a) RRR and b) QQQQ.

投稿区分：(1)研究論文，(2)レビュー論文，(3)技術論文，(4)速報論文は英文

投稿区分：(5)寄書，(6)総説，(7)展望，(8)講座，解説，(9)技術速報，(10)技術・製品紹介，(11)会報記事，(12)会議報告，(13)会告，(14)その他は和文でも良い．

ただし，(5)寄書，(6)総説，(7)展望，(8)講座，解説に関しては，英文を推奨する．

**Figures**



Fig. 1 Schematic diagram of the experimental apparatus.

図表中の文字は，英単語・英文を基本とする．

著者チェックリスト

「日本溶射学会誌『溶射』投稿規定および同執筆要綱」に定められた各条項を満たしているか，投稿時にご確認下さい。本ページの確認事項全てにチェック☑が入った場合に，投稿可能となります。なお，該当しない項目については，斜線を入れて下さい。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 章・節・項 | 確認 | 章・節・項 | 確認 | 章・節・項 | 確認 |
| 投　稿　規　定 | 1.11 補足 | [ ]  | 2.3 文献の表示法 | [ ]  |
| 1 投稿資格 | [x]  | 1.12 文献 | [ ]  | 2.4 脚注 | [ ]  |
| 2 投稿区分と内容 | [x]  | 1.13 英文概要 | [ ]  | 3 英文概要の書き方 |  |
| 3 使用言語 | [x]  | 1.14 キーワード | [ ]  | 3.1 概要の内容 | [ ]  |
| 4 二重投稿禁止 | [ ]  | 2 記述上の注意 |  | 3.2 時制 | [ ]  |
| 5 原稿執筆要綱 | [ ]  | 2.1 文字と文章 |  | 3.3 注意点 | [ ]  |
| 6 投稿方法 | [ ]  | 2.1（1） | [ ]  | 3.4 記述様式 | [ ]  |
| 11 別刷 | [ ]  | 2.1（2） | [ ]  | 4 使用単位 |  |
| 13 著作権の帰属 | [ ]  | 2.1（3） | [ ]  | 4.1 使用単位 | [ ]  |
| 送付状の注意 | [ ]  | 2.1（4） | [ ]  | 4.2 記号の表示法 | [ ]  |
| 執　筆　要　綱 | 2.1（5） | [ ]  | 4.3 SI単位 | [ ]  |
| 1 一般的な注意 |  | 2.1（6） | [ ]  | 4.4 SI単位の注意 |  |
| 1.1 原稿 | [ ]  | 2.1（8） | [ ]  | 4.4（1） | [ ]  |
| 1.2 原稿表紙 | [ ]  | 2.1（9） | [ ]  | 4.4（2） | [ ]  |
| 1.3 論文の構成 | [ ]  | 2.1（10） | [ ]  | 4.4（3） | [ ]  |
| 1.4 表題 | [ ]  | 2.1（11） | [ ]  | 備　考 |
| 1.5 論文内容 | [ ]  | 2.2 図表の書き方 | [ ]  |  |
| 1.6 内容構成 | [ ]  | 2.2（1） | [ ]  |
| 1.7 見出し | [ ]  | 2.2（2） | [ ]  |
| 1.8 緒言 | [ ]  | 2.2（3） | [ ]  |
| 1.9 図表 | [ ]  | 2.2（4） | [ ]  |
| 1.10 結論 | [ ]  | 2.2（5） 解像度 | [ ]  |

|  |
| --- |
| 「未投稿原稿であること」，且つ「著作権の譲渡が必要であること」の確認※1. 本原稿は著者の原著であり，一般に公表（配布または販売）されている刊行物に未投稿である。
2. 本原稿は本会以外の他の団体などへ著作権を委譲していない。また，日本溶射学会誌「溶射」に掲載決定後は，責任著者が共著者全員からの委任を得て，本原稿の著作権（図表等を含む）を日本溶射学会に譲渡することを承諾する。
3. 本原稿の内容に関しては，著者（ら）が一切の責任を負う。

[ ]  上記３項目の内容に同意いただける場合は，左のチェックボックスにチェック☑を入れて下さい。2021年4月28日　責任著者の氏名：　溶射　太郎※掲載決定後に，別途「著作権譲渡契約書」のご提出をお願いします。 |

著作権譲渡契約書

一般社団法人　日本溶射学会　御中

日本溶射学会編集委員会において審査を終え，日本溶射学会誌「溶射」に掲載予定の下記の投稿原稿について，責任著者が共著者全員からの委任を得て，本原稿の著作権（図表等を含む）を日本溶射学会に譲渡することを承諾いたします。加えて，本原稿の内容に関しては，著者（ら）が一切の責任を負います。

（西暦）　　　　　　　年　　　月　　　日

投稿原稿に関する情報　（必ず記入して下さい）

|  |  |
| --- | --- |
| 掲載会誌 | 日本溶射学会誌「溶射」　第　　巻第　　号 |
| 投稿原稿表題 |  |
|  |  |
| 著 者 名（全員） |  |

2．責任著者の署名・捺印欄　（署名は自筆でお願いします）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 責任著者名： |  | （印） |

所属

住所 〒

電話　（　　　　）　　　　　－　　　　　　　　／FAX（　　　）　　　　　－

E-mail

3．提出方法\* （以下該当方法に○をつけお知らせ下さい）

【　】電子ファイル／【　】FAX（　　　　年　 　月　　 日送信）

【　】郵送（　　　　年　　 月　　 日送付）

①原本をPDFやJPEG等に電子化できる場合，掲載が決定した段階で，著作権譲渡契約書に必要事項を記入し，署名・捺印，電子化したデータをメールに添付して事務局宛（jtss@jtss.or.jp）にご送信下さい。

②原本をPDFやJPEG等に電子化できない場合，掲載が決定した段階で，著作権譲渡契約書に必要事項を記入し，署名・捺印した写しをFAXまたは郵送にて事務局宛（〒577-0809東大阪市永和2-2-29一般社団法人日本溶射学会）にご提出下さい。この場合，先んじて署名・捺印以外の必要事項を入力したデータをメールに添付して事務局宛にご送信下さい。